

帝塚山学園同窓会会則の一部改正(案)について

帝塚山学園同窓会は、本年度に70期生の新会員を迎え、多岐多様に亘る会員の要望に応えるため、本年度より当同窓会に参与を置き併せて若干の修正を加え、当会会則の一部を改正し、当同窓会の運営の充実と活性化を図るものであります。

新	旧
<p>第3章 役員および幹事 (役員・幹事)</p> <p>第7条 本会に、役員および幹事を置く。</p> <p>役員</p> <p>(削除)</p> <p>(削除)</p> <p>二 会長 1名</p> <p>三 副会長 10名以上30名以下</p> <p>三 会計監査 2名</p> <p>幹事 各期4名</p> <p>(選出)</p> <p>第8条 役員および幹事の選出は、次のとおりである。</p> <p>(削除)</p> <p>(削除)</p> <p>二 会長、副会長、会計監査は、総会において正会員のうちから選出する。</p> <p>三 幹事は、各期において、正会員の内から選出する。</p> <p>(略)</p> <p>(任期)</p> <p>第10条 役員の任期は、毎年定期総会日から翌々年の定期総会に至る2年とする。ただし、重任を妨げない。</p> <p>第3章の2 顧問および参与 (顧問および参与)</p> <p>第10条の2 本会に顧問および参与を置く。いずれも若干名とする。</p> <p>(委嘱)</p> <p>第10条の3</p> <p>二 顧問は、<u>学校法人帝塚山学園理事長、全学園長、帝塚山中学校長、全高等学校長に委嘱する。</u></p> <p>三 参与は、<u>当同窓会元役員ならびに当同窓会元幹事のうちから会長が委嘱する。</u></p> <p>(任務)</p> <p>第10条の4</p> <p>二 顧問は、<u>当同窓会の業務一般に関し、会長の諮問に答えるものとする。</u></p> <p>二 参与は、<u>当同窓会の業務一般に関し、会長に対して意見を述べ、又はその諮問に答えるものとする。</u></p> <p>(参与の任期)</p> <p>第10条の5 <u>参与の委嘱期間は、委嘱した会長の会長就任期間とする。ただし、再任を妨げない。</u></p> <p>(略)</p> <p>付則 <u>この会則は、平成28年8月28日一部変更施行。(顧問および参与の委嘱等)</u></p>	<p>第3章 役員および幹事 (役員・幹事)</p> <p>第7条 本会に、役員および幹事を置く。</p> <p>役員</p> <p>一 名誉会長 1名</p> <p>二 顧問 若干名</p> <p>三 会長 1名</p> <p>四 副会長 10名以上30名以下</p> <p>五 会計監査 2名</p> <p>幹事 各期4名</p> <p>(委嘱・選出)</p> <p>第8条 役員および幹事の委嘱ならびに選出は、次のとおりである。</p> <p>二 名誉会長は、<u>学園長に委嘱する。</u></p> <p>二 顧問は、<u>学園理事長・中高校長および直前会長に委嘱する。</u></p> <p>三 会長、副会長、会計監査は、<u>幹事会において正会員のうちから選出する。</u></p> <p>四 幹事は、各期において、正会員の内から選出する。</p> <p>(略)</p> <p>(任期)</p> <p>第10条 役員の任期は、<u>名誉会長および顧問を除き、毎年定期総会日から翌々年の定期総会に至る2年とする。ただし、重任を妨げない。</u></p> <p>(新設)</p> <p>(新設)</p> <p>(新設)</p> <p>(新設)</p> <p>(新設)</p> <p>(略)</p>